

スキルシート

SKILL SHEET

氏名: 松熊 利樹 (Toshiki Matsukuma)

生年月日: 1995年5月19日生 (30歳)

最寄り駅: 都内近郊

稼働可否: 即日可

希望単価: 応相談

職歴サマリー / CAREER SUMMARY

フロントエンドテックリード経験を持つフルスタックエンジニア。TypeScript/React/GraphQL/NestJSを主軸に、要件定義・設計から実装・テストまで一貫して担当。採用管理SaaSでは10名チームのテックリードとして業務フローを徹理解し、手戻りのない仕様設計とスキルベースのタスク割り振りを実践。製造業向けSaaSではService Worker等のブラウザAPIを活用した逐次保存機能やRFC5545準拠の繰り返しタスク機能を設計・実装。直近のAI翻訳SaaSでは、Celery分散タスク処理・ステートマシン設計・可観測性スキーマなどPythonバックエンドに加え、Docker Compose・GitHub Container Registry等のインフラ構築も担当。

自己PR / PROFESSIONAL STRENGTHS

設計力とドキュメンテーション - 複雑ドメインを構造化する力

RFC5545仕様書、ACL設計書、逐次保存ロードマップなど、複雑なドメインを体系的に設計し、意思決定の根拠を文書として残す習慣を持っています。Specificationパターンや3軸ACLモデルなど、ドメイン知識に基づく設計パターンの選定・適用に強みがあります。

業務理解に基づく設計 - 手戻りを生まない開発スタイル

テックリード時代にはバックエンドチームとの連携窓口を一本化し、B2B/B2C双方の仕様を網羅的に洗い出してエッジケースを事前に特定。業務フローを深く理解した上で設計に落とし込むことで、仕様齟齬による手戻りを排除するスタイルを確立しました。メンバーの得意分野に基づくタスク割り振りとクリティカルパスの自己担当により、4ヶ月の納期を遵守しつつ高品質を実現しました。

品質の仕組みづくり - 属人性を排除する自動化

Storybook+storycap+reg-suitによるVRTパイプライン、コードレビューガイドライン策定、Renovate自動アップデート導入など、品質を「個人の注意力」ではなく「仕組み」で担保する文化を構築してきました。テスト戦略では生成AIの限界を正直に評価し、現実的な自動化範囲を見定める判断力も持ち合わせています。

資格・学歴 / CERTIFICATIONS & EDUCATION

保有資格

基本情報技術者試験

ITパスポート

TOEIC 960点

IELTS 7.0(Academic)

HSK 6級(中国語検定最上級)

証券外務員二種

学歴・留学

2019年3月 東京大学 教養学部 教養学科 アジア・日本研究コース 卒業

留学 ケンブリッジ大学・トロント大学に交換留学

GitHub github.com/blueglasses1995

スキルセット / TECHNICAL SKILLS

プログラミング言語

TypeScript	★★★★★	4年以上 / 設計レベル(型設計・アーキテクチャ設計)
JavaScript	★★★★☆	5年以上 / TypeScript移行前から業務使用
Python	★★★★☆	2年 / データ基盤・バックエンドマイクロサービス
SQL	★★★★★	5年以上 / PostgreSQL CTE最適化・generate_series
PHP	★★☆☆☆	1年 / Laravel業務利用

フレームワーク・ライブラリ

React	★★★★★	4年以上 / 大規模SPA設計・Suspense・最適化
NestJS	★★★★☆	6ヶ月 / GraphQL API設計・ACL・バッチ処理
FastAPI / Celery	★★★★☆	6ヶ月 / マイクロサービス・FSM・非同期タスク
Apollo Client	★★★★☆	3年 / SSoT設計・useReadQuery・キャッシュ戦略
React Hook Form	★★★★☆	2年 / 動的フォーム・フィールド単位逐次保存
GraphQL	★★★★☆	3年 / スキーマ設計・Subscription・Mutation

クラウド・インフラ

AWS (ECS/Lambda/S3/SQS)	★★★★☆	2年 / EventBridge・CloudWatch・VPC
Docker	★★★★☆	2年 / 開発環境・デプロイ
Redis	★★★★☆	1年 / キャッシュ・バッチ排他制御
Firebase / GCP	★★★★☆	1年 / Cloud Functions・BigQuery

データベース

PostgreSQL	★★★★★	3年 / generate_series CTE・スキーマ設計
MySQL	★★★★☆	2年 / 業務レベル
Oracle DB	★★☆☆☆	3ヶ月 / レガシーシステム解析

テスト・品質管理

Storybook + storycap + reg-suit	★★★★★	VRTパイプライン設計・CI構築
Playwright	★★★★☆	E2E・回帰テスト
SonarQube	★★★★☆	静的解析・品質定量化
Vitest / Jest	★★★★☆	ユニットテスト

開発手法・その他

GitHub Actions	★★★★★	CI/CDパイプライン・matrix strategy
生成AI活用	★★★★☆	NotebookLM / Cursor / Claude / agent-browser
Mermaid	★★★★☆	設計図・フロー図・経営資料
英語(TOEIC 960・IELTS 7.0)	★★★★★	ケンブリッジ大学留学・技術文書読み書き
中国語(HSK 6級)	★★★★☆	ビジネスレベル

プロジェクト経歴 / PROJECT HISTORY

2025年4月 ~ 2025年9月(6ヶ月) 生成AI翻訳SaaS国内スタートアップ(従業員数:約30名 / 業種:AI・SaaS)

【PJ①】翻訳後処理マイクロサービスの設計・実装

役割	バックエンドエンジニア(設計100%・実装ほぼ全担当)
チーム規模	開発チーム5名
使用技術	FastAPI, Celery, PostgreSQL, Redis, Python

概要: AI翻訳SaaSの翻訳後処理(*post-validation*)マイクロサービスをほぼ単独で設計・実装。翻訳チェック→再翻訳の自動検証ループをFSMで制御し、イミュータブルイベントソーシングで全状態遷移を永続化。

担当業務

- ▶ 翻訳結果の品質チェック→再翻訳を自動で繰り返す検証ループを設計・実装。9つの状態を持つ状態マシンで制御し、最大5回の再翻訳後に確実に処理を終了する保証を組み込んだ
- ▶ すべての状態遷移と判断履歴を変更不可能な形で記録する設計を採用。AIダッシュボードから翻訳品質の推移や異常パターンを即座に確認できるスキーマを設計
- ▶ 外部AI翻訳APIの応答待ちを30秒間隔×最大60回のポーリングで非同期処理する仕組みを設計。メインの処理フローをブロックしない構成を実現
- ▶ エラーを4階層(一時的な障害/恒久的な障害/ビジネスルール違反/原因不明)に分類し、種類ごとに最適なリトライ戦略を適用
- ▶ ステータスフラグ方式やワークフローエンジン方式など複数の設計案を比較検討し、状態マシン方式を採用した理由を設計文書に記録
- ▶ AI自動テストツール(agent-browser)の動作が毎回同じ結果にならないという限界を体系的に評価し、段階的なテスト方針を策定(手動仕様確認→E2Eテスト→AI自動テスト)
- ▶ OnlyOfficeのCanvas描画部分はUI自動テストとの相性が悪いことを検証し、この部分は手動テストを継続するのが合理的と判断

定量的成果

- ◆ 可観測性中心スキーマにより生成AIダッシュボードで動作確認工数を大幅削減
- ◆ FSM自動検証の安定稼働を実現
- ◆ 段階的テスト方針(手動仕様確認→E2E→agent-browser)で現実的な品質戦略を確立

2025年5月 ~ 2025年7月(約2ヶ月) 中堅オンライン学習プラットフォーム企業(業種:EdTech)

【PJ②】レガシーシステム分析・RAG検索基盤構築・拡張案PoC設計

役割	技術調査・資料作成(単独担当)
チーム規模	2名(自分+クライアント側1名)
使用技術	SonarQube, NotebookLM, markitdown, Cursor, Claude, Mermaid, Genspark, Gamma, Canva

概要: VBScript/Oracleベースのレガシーシステムのコード品質定量化、社内資料のRAG型検索基盤構築、短期拡張案の意思決定支援資料作成を約2ヶ月の短期コンサルティングで単独遂行。

担当業務

- ▶ SonarQube静的解析でVBScript/Oracleレガシーコードの品質を定量評価(バグ・コードスメル・テストカバレッジを網羅的に分析)

定量的成果

- ◆ 信頼性レーティングD/Cの数値化でブラウザ拡張アプローチの採用根拠を客観的に提供

- ▶ 信頼性レーティングを数値化し、客観的品質エビデンスを構築
- ▶ NotebookLM + markitdownによるRAG型社内資料検索基盤を約2週間で構築。PDF/Word/Excel横断の自然言語検索を実現
- ▶ SaaS型RAG (NotebookLM) の選定判断: 2週間の制約下でカスタムRAG構築よりSaaS活用が合理的と評価
- ▶ 7評価軸の3択比較マトリクスとロジックツリーで戦略選定を支援。経営層が自ら判断できるフレームワークを設計
- ▶ Reactブラウザ拡張PoCアーキテクチャを設計し、短期施策として承認を獲得。中長期ERP導入は別途予算化検討へ推進

- ◆ 約2週間で実用的なRAG検索環境を構築し、即座に業務利用を開始
- ◆ ブラウザ拡張が短期施策として承認。ERP導入は中長期計画として別途予算化検討開始

2025年4月 ~ 2025年7月(4ヶ月) 生成AI翻訳SaaS国内スタートアップ(従業員数: 約30名 / 業種: AI・SaaS) ※別契約

【PJ③】開発組織のQCD課題構造分析・改善コンサルティング

役割	開発組織アドバイザー(コンサルティング)
チーム規模	2名(自分 + クライアント側1名)
使用技術	Mermaid, Excel(RANK.EQ関数), PowerPoint, Genspark, NotebookLM, Gamma

概要: 約30名の開発組織に対して、QCD課題の構造分析・改善施策の優先度評価・経営会議提案資料の作成をアドバイザーとして遂行。技術課題をQCDインパクトに変換し、経営判断を支援。

担当業務

- ▶ 開発組織の課題を漏れなく洗い出すため、MECE(重複なく漏れなく)の構造で100個の仮説を整理。納期への影響度を重視した5軸の評価基準で点数化し、優先的に取り組むべき8つの課題を特定
- ▶ 27個の改善施策について、Excelのスコアリング関数で優先度を数値化。「誰が見ても同じ結論になる」客観的な意思決定の仕組みを構築
- ▶ 6フェーズ×各3週間の改善ロードマップを設計し、月次でKPIを確認する体制を経営陣と合意。施策が一時的で終わらない持続的な改善サイクルを設計
- ▶ 23枚の課題分析スライドと10枚の施策提案スライドの2部構成で経営提案資料を作成。「開発の技術的な問題」を「品質・コスト・納期(QCD)への影響」として経営層に分かる言葉で再定義
- ▶ Jira/Asana/Linear/Notionの4ツールを5つの評価軸で比較し、組織に最適なJira統一基盤を提案
- ▶ 現場メンバーへのインタビュー(定性情報)とプロジェクト実績データ(定量情報)を組み合わせた多角的分析で、根拠に基づく改善提言を実施

定量的成果

- ◆ 100仮説→8大課題の構造化完了。1回の経営会議でCOO承認を獲得(PoC実施・Jira導入合意)
- ◆ 6フェーズ×3週間ロードマップで月次KPIモニタリング体制を合意
- ◆ 技術課題をQCDインパクトに変換し、非エンジニア経営層への伝達に成功

2024年10月 ~ 2025年3月(6ヶ月) 製造業向け業務アプリスタートアップ(業種: 製造業SaaS)

【PJ④】工場設備保全マルチテナントSaaS フルスタック開発

役割	フルスタックエンジニア(設計・実装主担当)
チーム規模	エンジニア4名
使用技術	React, TypeScript, NestJS, GraphQL, PostgreSQL, Apollo Client/Server, CASL, Redis, CSS Grid/Subgrid, dnd-kit

概要: 製造業の設備保全・点検業務を管理するマルチテナントSaaS。NestJS+GraphQL+PostgreSQLバックエンドとReact+Apollo Clientフロントエンドを一貫担当。コア機能5件の設計・実装を主導。

担当業務

- ▶ カレンダー標準規格(RFC5545)に基づく繰り返しタスク機能を設計・実装。「未来の予定を無制限に表示したい」一方「証跡のため前日には実データ化するべき」という矛盾する要件を、ハイブリッド方式(実データ+仮想表示の組み合わせ)で解決。300行超のSQLで実現
- ▶ 設計の意図と代替案の比較を仕様書と振り返り文書に記録。チーム内の認識齟齬を防ぎ、将来の保守性を担保
- ▶ SQLレベルでデータを統合する方式とアプリケーション側で統合する方式を比較検討し、データの一貫性が保てるSQL方式を採用。判断根拠を文書化
- ▶ 「誰が(ロール)」「何に対して(リソースの範囲)」「何をできるか(操作)」の3軸で権限を制御するアクセス制御モデルを設計。明示的に許可されていない操作はすべて拒否する安全側倒しの評価ルールを確立
- ▶ 30以上の利用シーンでアクセス制御の動作を検証し、チーム全体の合意を形成。上位スコープの権限を下位に継承する仕組みも設計
- ▶ React DevToolsのProfilerで画面描画を計測し、不要な再描画が70%以上を占めていることを特定。計測データに基づき最小限の箇所にもみ最適化を適用し、描画時間を70%以上削減
- ▶ Googleカレンダーのようなタスク表示UIを、既存カレンダーライブラリに頼らずゼロから構築。タスクが重なった際に自動で上詰め配置する独自アルゴリズムを実装
- ▶ 3日/4日/7日の表示切替、ドラッグ&ドロップによる日付変更、モバイル対応のスイープ操作を実装。画面操作の結果が即座に反映される設計を採用
- ▶ PC版とモバイル版で共通UIにせず、工場現場の利用環境に合わせたモバイル専用UIを別途設計する判断を行った
- ▶ 入力欄からフォーカスが外れた瞬間に、変更されたフィールドだけをサーバーに自動保存する機能を実装。保存失敗時は再送信キューに入れ、Wi-Fiが不安定な工場環境でもデータを失わない設計

定量的成果

- ◆ 主要な設計判断を仕様書・設計書として文書化。RFC5545仕様書・ACL設計書・逐次保存ロードマップを作成
- ◆ 3軸ACLシステム設計完了。DB変更なしでUIのみ段階的拡張可能な設計を実現
- ◆ 描画時間70%以上削減。Profiler駆動の選択的メモ化で一括最適化と同等以上の効果
- ◆ FullCalendarを使わずゼロからカレンダーUIを構築。Google Calendar相当のUXを実現

2022年10月 ~ 2024年9月(2年) HRコンサル・システム上場連結子会社(従業員数:約300名 / 業種:HRテック)

【PJ⑤】新卒採用管理SaaS フロントエンド新規開発

役割

フロントエンドテックリード(10名チーム統括・バックエンドチーム唯一の窓口)

チーム規模

エンジニア10名(FE 6名 + BE 4名)

使用技術

TypeScript, React, Apollo Client, GraphQL, React Hook Form, MUI, Storybook, Playwright, GitHub Actions, storycap, reg-suit, dnd-kit, Vite

概要: マルチテナント型新卒採用管理SaaSのフロントエンド開発をテックリードとして2年間主導。B2B(人事管理画面)とB2C(応募者エントリー画面)をpnpmモノレポ構成で開発。

担当業務

- ▶ フロントエンド6名・バックエンド4名の10名チームでテックリードを担当。バックエンドチームとの連携窓口を自身に一本化し、仕様確認・調整を一括で担当することで、仕様齟齬による手戻りを削減

定量的成果

- ◆ 4ヶ月の短期間でB2Cアプリの仕様詳細詰め・実装を完了。契約先から高い評価を獲得

- ▶メンバーの得意分野を考慮したタスク振り分けを設計。複雑度の高いタスク(フォーム基盤・VRTパイプライン等)は自身が担当し、チーム全体の進捗を安定化
- ▶人事担当者が採用フォームの項目を自由に設定できる動的フォームビルダーを設計。50以上のバリデーション条件を個別クラスで管理するSpecificationパターンを採用し、条件の追加・変更を容易にした
- ▶B2B(人事管理画面)とB2C(応募者画面)で共通のフォーム基盤を構築。pnpmモノレポで共通コードを分離し、入力項目の変更がリアルタイムで画面に反映される仕組みを実装
- ▶応募者向けに4つのエントリー導線(新規応募・再応募・推薦・外部連携)を共通基盤上で構築。24種の入力コンポーネントとページ単位のバリデーションで、多段フォームのUXを最適化
- ▶ダッシュボード画面でウィジェットごとに独立してデータ取得・エラー表示する設計を実装。一つのウィジェットの読込失敗が他に影響しない構成を実現
- ▶ウィジェットの自由配置のため、カスタムのタイル配置アルゴリズムとドラッグ&ドロップ並べ替え機能を構築。外部サービス連携のマーケットプレイス構想も設計
- ▶CSSの見た目崩れをマージ前に自動検知するVRTパイプラインを構築。Storybookで画面を撮影し、前回との差分を自動比較(264ストーリー・差分閾値0.1%)。PRIに結果を自動コメント
- ▶コードレビュー基準の策定、依存ライブラリの自動アップデート導入、インターンのOJT育成を実施。VRT(見た目の自動テスト)をチーム全体の開発習慣として定着させた

- ◆50+バリデーションルールの動的フォーム基盤をB2B/B2C共通で提供。人事担当者のセルフサービス化を実現
- ◆CSSリグレッションをマージ前に100%検知。VRT文化をチーム全体に定着
- ◆オーケストレーター型マネジメントでチーム全体の品質基準を確立

2022年4月 ~ 2022年9月(6ヶ月) モバイルオーダーアプリケーション販売会社(業種: 飲食・小売SaaS)

【PJ⑥】LINE LIFFモバイルオーダーアプリ開発

役割	LIFFフロントエンド / ネイティブアプリ / バックエンドエンジニア
チーム規模	少人数チーム
使用技術	React, React Native, Expo, Node.js, Express, Hasura, LINE LIFF SDK

概要: LINE LIFFプラットフォーム上でのモバイルオーダーシステムをフロントエンド・ネイティブ・バックエンドの3領域にわたり開発。

- 担当業務
- ▶LINE LIFF (React) でモバイルオーダーフロントエンド開発。LIFF SDKとの連携実装
 - ▶React Native / Expoによるネイティブアプリ開発。クロスプラットフォーム対応
 - ▶Node.js / Express / HasuraによるGraphQLバックエンド開発

定量的成果

- ◆LINE上でのモバイルオーダー体験を実現。フロント・ネイティブ・バックエンドの3領域を一人で担当

2022年3月 ~ 2022年5月(3ヶ月) 取締役会DXサービス会社(業種: B2B SaaS)

【PJ⑦】取締役会DXサービス機能開発

役割	フロントエンド / バックエンドエンジニア
チーム規模	スタートアップ少人数チーム
使用技術	Next.js, TypeScript, NestJS, GraphQL

概要: 取締役会の運営効率化を支援するB2B SaaSのフロントエンド・バックエンド機能開発。

担当業務

- ▶ Next.js / TypeScript によるフロントエンド開発
- ▶ NestJS / GraphQL によるバックエンドAPI開発

定量的成果

- ◆ 取締役会のペーパーレス化・議事録管理のデジタル化に貢献

2021年5月 ~ 2022年3月(11ヶ月) フリーランス・個人受託(業種: Web開発)

【PJ⑧】フリーランスWeb開発(複数案件)

役割

フロントエンドエンジニア

チーム規模

個人(単独受託)

使用技術

React, Next.js, Vue.js, Remix, Tailwind CSS, styled-components, Firebase, Cloud Functions

概要: 個人受託として複数のWebアプリケーション開発案件を担当。多様なフロントエンドフレームワークとサーバーレスバックエンドを活用。

担当業務

- ▶ React / Next.js / Vue.js / Remixを用いた多様なフロントエンド開発
- ▶ Tailwind CSS / styled-components によるUI実装
- ▶ Firebase / Cloud Functions によるサーバーレスバックエンド構築

定量的成果

- ◆ 複数のWebアプリケーションを納品。フロントエンド技術の幅を拡大し、技術選定の引き出しを増やした

2020年8月 ~ 2021年3月(8ヶ月) 株式会社ビットキー(従業員数: 約200名 / 業種: IoT・スマートロック)

【PJ⑨】データ基盤構築・分析ダッシュボード開発

役割

データエンジニア・フロントエンドエンジニア

チーム規模

データチーム + フロントエンドチーム

使用技術

Python, pandas, BigQuery, GCP, Google Data Portal, React, TypeScript

概要: IoT・スマートロック事業のデータ基盤構築と分析ダッシュボード開発。データエンジニアリングとフロントエンド開発を兼務。

担当業務

- ▶ Python / pandas / BigQuery / GCPによるデータパイプライン構築
- ▶ Google Data Portal による分析ダッシュボード作成
- ▶ React / TypeScript によるフロントエンド開発にも従事

定量的成果

- ◆ データドリブンな意思決定基盤を構築。データエンジニアリングからフロントエンドまで横断的に貢献

2019年6月 ~ 2020年6月(1年1ヶ月) シンプレクス株式会社(従業員数: 約1,000名 / 業種: 金融系システム)

【PJ⑩】金融系Webシステム フロントエンド開発・保守・テスト

役割

フロントエンドエンジニア / テスター / 保守運用担当

チーム規模

開発チーム

使用技術

Java, JavaScript, Autify, Jenkins, ArgoCD

概要: 大手金融系Webシステムのフロントエンド開発・保守運用・E2Eテスト設計を担当。正社員として金融業界の品質基準を体得。

担当業務

- ▶ Java / JavaScript によるフロントエンド開発・保守運用
- ▶ Autifyを用いたE2Eテスト設計・実施
- ▶ Jenkins / ArgoCDによるCI/CD運用

定量的成果

- ◆ 金融業界の品質基準に準拠したシステム保守・改善を遂行。品質重視の開発姿勢を体得

2018年1月 ~ 2019年3月(1年3ヶ月) 株式会社グラフ(業種:データ分析)

【PJ①】テキストデータ分析・機械学習パイプライン(インターン)

役割

データエンジニア・インターン

チーム規模

分析チーム

使用技術

Python, pandas, NumPy, MeCab, SQL, Amazon Redshift

概要: 大学在学中にデータ分析スタートアップでインターン。テキスト前処理・分析パイプライン構築とデータウェアハウス設計を担当。

担当業務

- ▶ Python / pandas / NumPy / MeCab によるテキストデータ前処理・分析
- ▶ SQL / Amazon Redshift によるデータウェアハウス構築
- ▶ 分析結果の可視化レポート作成

定量的成果

- ◆ データ分析基盤の構築と分析ワークフローの確立。エンジニアキャリアの基盤を構築